

輸出事業計画

※申請者名：高知県農業協同組合中村支所おおきみ部会

品目：いちご

1. 輸出における現状と課題

おおきみ部会では現地検討会、反省会等を実施し、部員間で情報共有と連携強化をすることで、栽培技術の向上と品質の平準化を図り、ブランド力の維持に努めてきた。

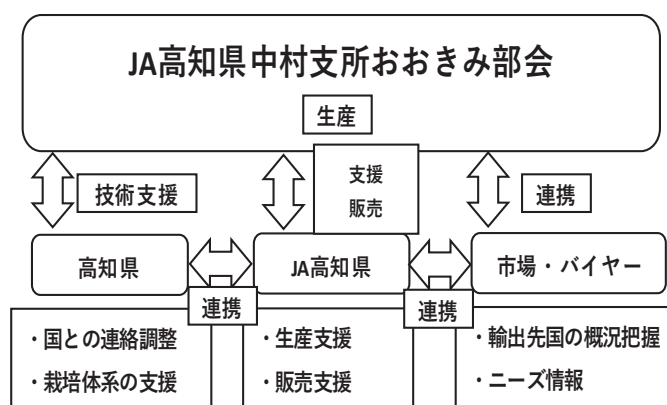
課題は以下のとおり

- ・担い手不足や同一株からの増殖による種苗の劣化による生産量の伸び悩み
- ・輸出先国の残留農薬基準への対応
- ・海外バイヤーや取引先へ産地の取組やこだわりを伝えきれていない

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・県内生産者や新規就農希望者への説明会などによる担い手確保に努め、また健全な種苗の確保に取り組み、生産量拡大につなげる
- ・輸出先国の基準に適合した防除マニュアルの作成や、化学農薬の使用回数を削減した栽培技術の検討実施
- ・産地の取組やこだわりを紹介するツールの作成や継続した市場調査及び取引先との商談を行い、安定した商流確保や拡大に取り組む

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

輸出先国：香港・マレーシア・タイ・シンガポール・マカオ・台湾

輸出品目：いちご

現在の輸出額：1,800万円 輸出量6.7 t （令和3園芸年度）

目標輸出額：3,000万円 輸出量12.0 t （令和7園芸年度）